

はじめに

人間遺産ともいえる、

3つの「きく」力が危機にさらされている。

それは人類が

何万年もかけて進化させてきたもの。

初めまして、キャリアコンサルタントの根来（ねごろ）と申します。私がこの本を書こうと思っ
たきっかけは、キャリアコンサルタント・プロの話法が人間関係構築のコミュニケーションに大
いに役立つと考えたからです。企業経営者に聞いた社員に求める能力のトップはコミュニケー
ション能力です。企業では社員のコミュニケーション能力向上研修にも力を入れています。また
コミュニケーションで悩む人も多くいます。しかし、コミュニケーション能力の必要性が叫ばれ
ている反面、その能力は徐々に低下しているといわざるを得ません。その一番の理由はSNS社
会に代表される、言葉を交わさなくても情報発信や会話ができてしまう時代にあります。ツイッ
ター、LINE、フェイスブックに代表されるSNS、買い物はアマゾンで一言も言葉を発しな
くとも翌日には欲しいものが届き、困ったことがあればYahoo!で必要な情報が瞬時に手に入りま
す。その結果、家族、友人、同僚との顔と顔を見ての言葉でのコミュニケーションはますます減っ
てきています。コミュニケーションは「発信」と「きく」で成り立っています。「発信」は自分
中心なのでなくなることはないのですが、人類が何万年もかけて築いてきた「きく」力が今、危
機にさらされています。まさに絶滅危惧種のようにこのまま放っておけない状況です。この本で
は「きく」力には3つの柱があり、その3つで本当のコミュニケーションが身に付くことを知っ
ていただき、身に付けて人間関係をスムーズに、より豊かにしていただきたいと思います。